

平成21年度 全学共通「北海道東部の厳冬期の自然環境」実習の参加者募集

フィールド科学教育研究センター 安藤 信
農学研究科 金子隆之

●実習の目的

北海道の東部・根釧地域は日本、北海道でも特有の気候を持つ。本実習はこのような地域にある北海道研究林標茶区・白糠区を中心に行う。実習では、北方系森林や林業・林産業、自然環境について、山スキーを使った森林観察、積雪・凍土調査、地元産業の見学、などを通して習得することを目的とする。

●実施内容

1. 期間 : 平成22年2月23日(火)～3月1日(月)
2. 実施場所: フィールド科学教育研究センター北海道研究林
標茶区: 〒088-2339北海道川上郡標茶町多和 TEL: 015-485-2637 FAX: 485-4016
白糠区: 〒088-0322北海道白糠郡白糠町西2条北8-1-10 TEL: 01547-2-5701 FAX: 9-2037
3. スケジュール:
2月23日(火) ガイダンスと講義「北海道の地形・地質・土壌と気象」「道東の森林」
24日(水) 実習「道東の針広混交林と樹木」と講義「冬季の樹木の識別法」
25日(木) 実習及び講義「パルプ産業の動向とパルプ製造過程」「根釧地方の野生生物と保護」
26日(金) 実習「根釧内陸部の積雪・凍土の観察と冬の森林調査法」と講義「積雪・凍土調査法」
27日(土) 実習「根釧内陸部の広葉樹林と樹木」と討論「道東の厳冬期の自然環境」
28日(日) 実習「亜寒帯針葉樹林の自然観察」と討論「道東の森林と樹木」
3月1日(月) レポート等作成・提出後解散
*なお、実習内容・コースは変更される場合がある。
4. 宿泊場所: 2/23～24は白糠区、25～28は標茶区の学生宿舎および管理棟
5. 集合
日時: 23日(火)15:00(管理棟での前泊可能)
場所: 北海道研究林白糠区管理棟
*白糠へのアクセスは①フェリー+バス・JR、②航空機+バスなどがある。詳細は説明会で説明する。
6. 費用: 10,000円程度
含まれるのは期間中の食費(自炊)等実費のみ。実習地までの交通費(往復4万円程度: フェリー及び格安航空機を利用した場合)は含まれない。

(その他)

- (1)参加希望者は学生教育研究災害保険等の傷害保険に必ず加入すること。
- (2)成績評価は実習への参加状況、レポートの内容等で行う。参加するだけでは単位修得にならない。
- (3)定員: 平行して行われる「北海道東部の厳冬期の自然環境」「研究林実習IV」の2つの実習を併せて15名

●12月14日(月)18時から農学部総合館W402講義室(西4階)で説明会を行う。持ち物、応募方法の詳細を示すとともに、ルート、集合場所等に関する資料を配布する。履修希望者は必ず出席すること。

連絡先 安藤: メールando@の後にkais.kyoto-u.ac.jp を付けて下さい。
(北海道研究林: TEL: 015-485-2637)